

3. 感性を揺り動かす美しい景観の形成

(1) 景観に配慮した建築・構造物推進デザイン

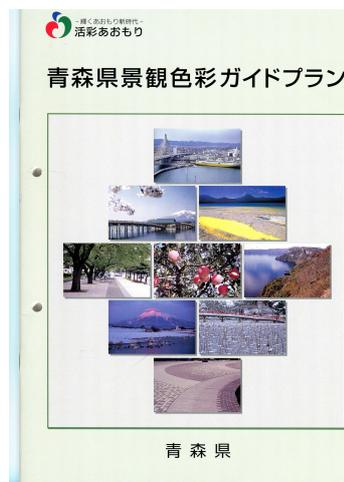
【家や小屋の新築・改築にあたって】

欧米では、家の内側はプライバシー、家の外側（外観含む）は風景や景色というとらえ方をし、外観をより綺麗に魅せる工夫を施しています。

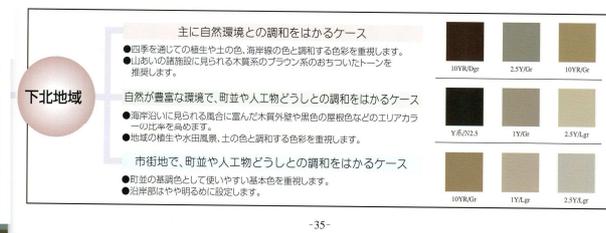
日本においては先に財産や所有権が優先され、「自分の土地をどう使おうが自由だ」という発想が先にたち、他人の意見を気にしない風潮があります。

自分の家は常に見られているという感覚にたち、一つの景観として気遣う感覚を持ちたいと思います。

青森県では、平成12年に「青森県景観色彩ガイドプラン」を策定しています。この中で、下北半島東部の推奨色勧めたいと思います。



下北半島東部は、現況色としてグレー、エンジ、青色などがあり、屋根の色が印象強いようです。青森県全体としては、落ち着いた色彩が好まれるようです。



【環境モデル住宅の建築】

東通村砂子又地区ひとみの里団地において、東通村土地開発公社との建築協定に基づく景観モデル住宅の建築を行います。

家屋の形状・色彩・垣根・インターネット・オール電化・除雪など東通村の特性にあった住宅を建築することで、それを指標として、より景観に着目した住宅が今後建築されることを期待するものです。

また、建築する場合は、形状、色彩ばかりではなく使用者の面にも考慮し、「環境モデル住宅建築検討委員会」を組織し、多方面からの検討を行い実行するものとします。

建築後の利用については、建売・公営住宅・民間払い下げなどにより、住居として活用することとします。



(長野県 小布施)



(山形県 金山町)

【廃屋について】

景観を著しく損ない、または倒壊の危険がある既に居住の実態のない家屋（以下「廃屋」）について、その所有者に対し速やかに対処するよう通知します。

再利用あるいは取り壊しする場合は、指導及び協力をするものとします。

(2) 魅せる景観デザイン

○モデル地区を抽出し、住民との協働による景観形成を図ります。

○田畑以外で土がむき出しとなっている場所（造成地、土砂採取後地等）は土ぼこりの原因となるため、表土を植生するなどして、景観を保ち周囲への影響を抑えます。

○空き地を花壇にするなどして、視覚的に楽しめる空間を演出することを進めます。

【空地の緑地化】

市街地・集落内において、土がむき出しになっている空き地を保有している場合は、土ぼこりが発生しないよう緑地化を勧めます。

また、雑草等が繁茂している場合も、草刈など適正に管理します。

緑地化が進み、庭など手を加えられた完成形に達した場合は、欧州のガーデンコンテストを参考とした「魅せる庭園」として、村の名所登録や良好な景観づくり表彰の対象とします。



旧白糠小学校前の法面に張り巡らされている「シバザクラ」視覚的にも鮮やかです。

○村の木であるイチイで垣根をつくることを推奨します。

村の木であるイチイの垣根をつくる場合、助言・協力・補助金等により応援します。



平川市（旧尾上町）の生垣、庭も管理されており、さすが造園の町だと感じます。



(3) 花ロードデザイン

○花ロードデザインの実現に向けて、村民及び各種団体、企業の意見を聴取します。

○各地区で、花ロードの具体的な手法や問題点等を協議し実現に向けた、村民参加のワークショップを開催します。

○道路脇に花を植栽し、花ロードづくりを行います。

- ・植えるカムロード（村の境界集落）
- ・芽インロード（中心地）
- ・ロード（第一章）

【花ロードの推進】

村道石持砂子又線の植栽樹には、美しい東通村をつくる会により、沢山の花が植栽されています。

来村する人には、花はお出迎えの意味も兼ねており、キレイに手入れされている花を見ては、手入れした人達を思い浮かべ、自然と心が和むことでしょう。

村道だけではなく、県道、国道沿いまで花で埋め尽くせば、ゴミのポイ捨ても減少する可能性があります。

ひがしどおり花ロードを推奨します。



（県道むつ尻屋崎線 向野区間）

向野地区の県道沿いで

す。観光客が東通村に入っ
ての最初の集落なので、
沿道の花によって、歓迎
を受けているように感じ
ることでしょう。



（村道石持砂子又の歩道植栽樹）



H22年度は、高校駅伝県予選のコースとなりました。走りながらも目を楽しませてくれたでしょう。

(4) 景観樹木デザイン

- 後世に残すべき樹木を景観樹木として指定し、保護していきます。
- 花や紅葉など四季を感じさせる樹木を景観形成樹木として推奨します。
 - ・イチイ ・ヤマボウシ ・桜 ・モミジ
- 住宅地や植栽枡に景観形成樹木を植栽します。
- 記念植樹として、出産や結婚の際に贈呈し、所有地や植栽枡に植樹することができるようにします。



片崎山
「イチイ」
立つ姿は、正に
「一位」、村の木
として後世まで
見守りたい。

小田野沢 牧場
「シナの木」
見事な巨木です。
トコロの木？



東通小学校前面
の歩道には、村の木
「イチイ」と「ヤマ
ボウシ」が植えられ
ています。



「ヤマボウシ」は、
春＝新緑
夏＝赤い実
秋＝紅葉
が楽しめます。
村の木のイチイと
同様、推奨します。

(5) 景観コンテストデザイン

- 集落の景観づくりに係る啓発活動を行います。
- 小中学生・団体・個人による理想の集落景観コンテスト(イラスト・イメージ)を開催します。
- 集落対抗あるいは一区画、場所を決定した景観コンテスト(実施・施工)を実施します。
- 優秀な景観形成に努めた集落・団体・個人を表彰します。
- 景観形成に必要と認められる場合は、必要な支援・助言・協力をします。



郷土芸能も景
観に含まれま
す。
東通村の文化
を継承してい
きます。



稔りふれあい
ロードの農地も
景観的にすば
らしい。